

JICA 基金活用事業 案件概要

I. 事業の概要	
1. 事業名称	ゲル地区の子どもたちに届ける「歯を守る活動」
2. 活動国・地域	モンゴル・ウランバートル市スフバートル区第 17 番地区
3. 事業分野	開発途上国・地域の人びとの貧困削減や生活改善・向上に貢献する事業
4. 事業の目標	ゲル地区における子どもの歯科保健活動に取り組み、自分の健康を守る力を育成する
5. 事業の背景・経緯・対象地域の課題・人びとのニーズ	<p><u>背景</u>：モンゴルの首都ウランバートル市には、ゲル地区と呼ばれる生活環境（水道やトイレなど）の整備が遅れている集落がある。過酷な生活環境、教育、収入など社会的環境の困難さが健康に関係し、ゲル地区には多くの健康格差が存在すると考えられる。健康格差解消には、ゲル地区住民全体への働きかけと環境整備を必要とする。<u>経緯</u>：事業実施団体は、本事業の活動地域をこれまでに複数回訪問し、一次医療機関との交流経験を有する。健康課題と取り組み内容に関する意見交換を重ね、本事業の実施ニーズを確認した。<u>課題</u>：ゲル地区には改善を要する生活環境及び健康問題が多発しているが、その中で子どものむし歯は最も深刻な状態であり、子どもの歯の健康保持は特に緊急性が高い。また現在、歯科保健の国家プロジェクトが実施されていることから、むし歯対策は注視されていると言えるが、ゲル地区の状況は改善していない。<u>人びとのニーズ</u>：ゲル地区の子どもは、自身の口腔衛生状態の評価や歯科の健康教育を受けた経験が少ない。正しい歯磨き方法や口腔衛生に関する知識・技術の獲得を希望している。正しい歯磨きと口腔衛生を継続するための環境は不十分さがある。</p>
6. 事業の意義・目的	<p><u>意義</u>：むし歯や歯周病は、他の多くの疾患と共通するリスクを有するというコモンリスクファクターであることから、生涯にわたる健康を保持のキーポイントである。</p> <p><u>目的</u>：ゲル地区に暮らす子どもの歯科保健活動に取り組むことで、子どもの歯の健康を守り、自身の健康を守る力を得ることに挑戦することである。</p>
7. 主な対象者（受益者）	ウランバートル市スフバートル区第 17 地区にある第 58 番学校に通学する小学生と、オヴィダスト・オド家族保健センター医療スタッフ
8. 実施期間	（西暦）2025 年 12 月～2026 年 11 月
9. 活動内容	1.ゲル地区の小学生を対象に、歯垢染め出し剤を用いて口腔衛生状態を確認する。 2.正しい歯の磨き方について助言し、セルフケアを促す。後日、再度確認する。 3.一次医療機関のスタッフを対象に、歯科の健康教育を実践できるよう演習する。 4.小学生の家族や教員などの参加により、歯科保健活動の支援者・理解者を増やす。 5.本活動に必要な歯ブラシ等を用意し、取り組み易い環境を整える。 6.活動内容と関係者の意見は、ゲル地区の子どもたちの歯を守る方法を蓄積する。
9. 事業費	1,000,000 円
II. 団体の概要	
1. 実施団体	北海道国際交流の会「サイハン」
2. 主な活動内容	北海道とアジア諸国の相互理解と交流、国際協力に関するプロジェクト活動